



北いわて住宅環境研究会 岩手県全域

【グループの特徴とメッセージ】

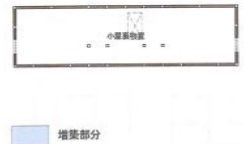
- 地域に根差した工務店として、震災後の木造仮設住宅建設、および応急リフォームにたずさわり、生活の基盤である住まいの重要性を、再認識いたしました。
- 住まいづくりを通し地域の早期復興を目指します。
- 廉価で被災者が取得しやすい価格とする。
- 心地よく暮らせること。ゆとりをもって地域と共に生活できること。
- きめ細やかなアフターサービスをする。
- 県産材を活用・利用促進し、長期にわたり住み継ぐことができ、地域のみなさまとの長い付き合いができる、北いわての風土にあった住まいづくりを目指す。

【地域型復興住宅のイメージと特徴】

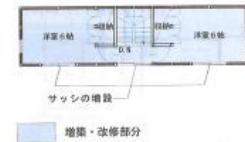
住まい継がれる地域共生の家

- 廉価で求めやすい価格にするため、凹凸をなくした、床面積24坪の木造平屋タイプです。
- 住まい手のライフサイクルに柔軟に対応でき、可変性をもたせてあります。また、やませや、雪の多いながい冬にも下屋を活用でき、四季と共生が可能です。
- 北いわて地方になじみのある、2間×2間を基本とし、耐震性に優れた構造としました。
- ながい冬でも快適な室内環境を提供するため、住まい手の健康維持に役立つ省エネ性の高い住まい。
- 総2階タイプもございます。

基本的な間取りは変えず、居室を広くする。
(※同様にL・D・K部分の増築も可能)

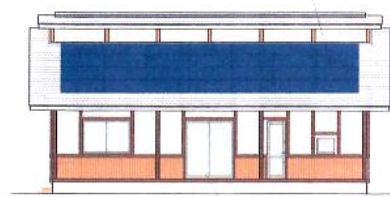


増築プラン1【床面積：87.77㎡（26.5坪）】



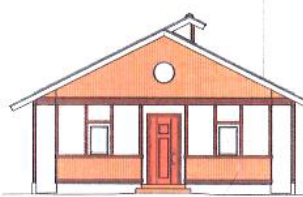
増築プラン2

ソーラーパネルを設置し光熱費の低減を図る



南側立面図

軽量で高耐久なガルバリウム塗装鋼板を用いて屋根重量の低減と長期的な利用を図る

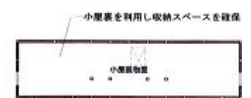


西側立面図

代表事例の立面図

断熱サッシにより熱損失を抑える

地場産の木材を用いて温かみのある意匠とする



基本プラン【77.84㎡（23.5坪）】

グループの基本情報

所在地	久慈市夏井町大崎 15-1-1 (有) マルヒ製材内
グループ構成	合計 23 社 (原木供給・製材・プレカット/4 社、建材流通/4 社、設計/1 社、施工/14 社)
代表者名	日當和孝 (有限会社マルヒ製材 取締役専務)
主な受賞歴等	・平成 23 年長期優良住宅先導事業採択 (実績 15 棟) ・平成 23 年木のまち整備促進事業採択 (実績 5 棟) ・平成 23 年木造仮設住宅建設 (110 戸)
連絡窓口	太田辰男 ((有) マルヒ製材) [メール] ohata@maruhiseizai.co.jp [電話] 0194-53-2800 [FAX] 0194-53-2238
ホームページ	http://www.maruhiseizai.co.jp/

地域型復興住宅の主な工法・価格帯

主な構造・工法	木造軸組工法
価格帯	1,500 万円～
価格の基準面積	80～135 ㎡
価格に含まれない項目	屋外工事費、外構工事費、設計料、諸手續費 地盤改良、解体費、浄化槽設置工事 (本体も別途)
*価格は、地域・プラン、仕様によって異なります。詳しくはお問い合わせください。	